(事業者向) 自己評価表・集約

はるプラス港南2(2023年1月実施・無記名方式) 2022 2021 どちらとも いえな チェック項目 はい いいえ 特記事項(改善目標、工夫内容等) 5 6 利用定員が指導訓練室等スペー 1 3 2 0.60 0.67 スとの関係で適切であるか 環 境 マンツー対応が必要な場合にアンバラ ンスを感じることがあるようですが、 ② 職員の配置数は適切であるか 2 2 1 0.40 0.67 体 スタッフの能力UP・フロアコントロー 制 ル強化が必要。 整 事業所の設備等について、バリ 備 肢体不自由のお子様については1Fバリ ③ アフリー化の配慮が適切になさ 3 2 0.00 0.17 アフリーでの対応としています。 れているか 業務改善を進めるための PDCA 月次ミーティングは全員出席でサイク サイクル(目標設定と振り返 ルを回すような形になっていますが、 3 0.60 0.50 1 1 り)に、広く職員が参画してい 全体像がみえるような進め方を工夫し るか 保護者等向け評価表を活用する 等によりアンケート調査を実施 集約の結果を月次ミーティングなどで (5) 3 2 0.60 1.00 して保護者等の意向等 を把握 検討しています。 業 し、業務改善につなげているか 務 この自己評価の結果を、事業所 改 現時点は、集約結果を保護者への配布 の会報やホームページ等で公開 3 2 0.60 0.17 善 としていますが、HP公表も検討中。 しているか 第三者による外部評価を行い、 コンサルティング会社の変更を検討中 ② 評価結果を業務改善につなげて 4 0.00 0.17 1 のため、現時点、第三者評価の形は とっていません。 いるか 職員の資質の向上を行うため 内部で研修等行うほか、外部研修等の ⑧ に、研修の機会を確保している 2 2 1 0.40 0.83 紹介・助成等おこなっています。 アセスメントを適切に行い、子 アセスメント、スタッフ協議、個別面 どもと保護者のニーズや課題を 談等の流れの中で個別計画作成してい 9 4 1 0.80 0.83 客観的に分析した上で、個別支 ますが、継続的に改善を重ねていく重 援計画を作成しているか 要なプロセスと考えています。 子どもの適応行動の状況を図る 標準化したアセスメントツールを使用 ⑩ ために、標準化されたアセスメ 3 2 0.60 0.83 しています。 ントツールを使用しているか 児童発達支援管理責任者とオペレー 活動プログラムの立案をチーム 3 (11) 1 1 ション責任者が中心に立案しています 0.60 0.67 で行っているか が、一層の情報共有が必要。 児童が見通しを立てやすい点と改善を 活動プログラムが固定化しない 重ねるという点から、バリュエーショ (12) 3 2 0.60 0.67 ン強化と同時に、一定の固定化を図っ よう工夫しているか ています。 平日、休日、長期休暇に応じ 年間→月・週→日のレベルで具体化し

【て、課題をきめ 細やかに設定し

子どもの状況に応じて、個別活

動と集団活動を適宜組み合わせ

て個別支援計画を作成している

て支援しているか

適

切

な

(14)

か

2

3

2

1

1

1

ています。

と思います。

個別・集団活動は適時組み合わせて

行っておりますが、活動に合わせた柔

軟なグループ化など工夫していきたい

0.40

0.60

0.33

0.83

		チェック項目	はい	どちらとも いえな い	いいえ	特記事項(改善目標、工夫内容等)	5	6
え援の提供	(15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	3	1	出勤時、引継事項に目を通す中で職員間での情報交換をします。出勤時間が異なる場合もあるので引継事項・デイリースケジュール等をできるだけ具体的に作成するよう工夫しています。	0.20	0.50
	16	支援終了後には、職員間で必ず 打合せをし、その日行われた支 援の振り返りを行い、気 付いた 点等を共有しているか	1	3	1	送迎等により退出時間も異なるため、 引継事項を記録に残し、気になること があれば、個々に相談してくるように しています。	0.20	0.50
	17)	日々の支援に関して正しく記録 をとることを徹底し、支援の検 証・改善につなげているか	3	2		記録は正確にとり、また、個別支援計画とオペレーションが連動するように工夫しています。	0.60	1.00
	18	定期的にモニタリングを行い、 個別支援計画の見直しの必要性 を判断しているか	3	2		特別なことがなければ、6ヵ月で計画の 見直しを行っています。	0.60	0.83
	19	ガイドラインの総則の基本活動 を複数組み合わせて支援を行っ ているか	2	1	1		0.40	0.67
	20	障害児相談支援事業所のサービ ス担当者会議にその子どもの状 況に精通した最もふさわしい者 が参画しているか	3	1		原則、児童発達支援管理責任者が出席するようにしています。	0.60	0.67
	21)	学校との情報共有(年間計画・ 行事予定等の交換、子どもの下 校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生 時の連絡)を適切に行っている か	4	1			0.80	0.67
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治 医等と連絡体制を整えているか		3	1	医師等との連絡体制はありますが、現在、施設内での医療的ケアが必要な子どもの在籍はありません。	0.00	0.33
	23	保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努め ているか	3	2		療育センターから引継ぎを受ける機会 を設けています。	0.60	0.67
関係機関や	24	障害福祉サービス事業所等へ移 行する場合、それまでの支援内 容等の情報を提供する等してい るか		4		現在のところ卒業生はいませんが、卒 業後、できるだけ進路先には伺う予定 です。	0.00	0.50
保護者と	② 5	児童発達支援センターや発達障 害者支援センター等の専門機関 と連携し、助言や研修を受けて いるか	2	2	1	前述のとおり、療育センターから助 言・情報提供を受けています。	0.40	0.33
の連携	26	障がいのない子どもと活動する 機会があるか			5	公園などの接点・場を共有する機会は ありますが、交流という形ではありま せん。	0.00	0.00
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積 極的に参加しているか	3	1		基本的には、誰かが出席するようにしています。	0.60	0.33

		チェック項目	はい	どちらとも いえな い	いいえ	特記事項(改善目標、工夫内容等)	5	6
	28	日頃から子どもの状況を保護者 と伝え合い、子どもの発達の状 況や課題について共通理解を 持っているか	3	2		定期的な面談、送迎時の情報交換で一 定の共有ははかれていると思います。	0.60	0.83
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2		ペアトレについては、組織的で根拠に 基づく働きかけであることなど定義づ けを行っています。現在は情報提供の レベル。重要課題です。	0.60	0.50
	30	運営規程、支援の内容、利用者 負担等について丁寧な説明を 行っているか	3	1			0.60	0.83
	31)	保護者からの子育ての悩み等に 対する相談に適切に応じ、必要 な助言と支援を行っているか	4	1		保護者サイドのスタンスにもよりますが、家庭内のかなり立ち入ったことにまで関与する場合があります。	0.80	0.83
	32)	父母の会の活動を支援したり、 保護者会等を開催する等によ り、保護者同士の連携を支援し ているか			5	保護者会というような形での開催はしておりませんので、どのような形で行うかは今後の課題です。	0.00	0.00
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2		迅速な対応を心がけています。	0.60	0.67
	34)	定期的に会報等を発行し、活動 概要や行事予定、連絡体制等の 情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	4	1		毎月、活動の様子を会報で発信しています。	0.80	0.67
	35)	個人情報に十分注意しているか	5				1.00	1.00
		障がいのある子どもや保護者と の意思の疎通や情報伝達のため の配慮をしているか	3	2			0.60	0.83
	37)	事業所の行事に地域住民を招待 する等地域に開かれた事業運営 を図っているか		1	4	住宅地にあるので、日常的に接点はありますが、行事に招いたりというような形はとっていません。	0.00	0.33
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	1	職員には周知、保護者へは必要と考え らる範囲で連絡していますが、今後、 積極的な情報発信をしていきたいと考 えています。	0.60	0.83
	39	非常災害の発生に備え、定期的 に避難、救出その他必要な訓練 を行っているか	2	2	1	原則、年2回×2日で行っています。	0.40	0.17
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研 修機会を確保する等、適切な対 応をしているか	4	1		月次ミーティングなどで研修を行っています。	0.80	0.50
	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	3	2		事例などの説明はしていますが、これ まで必要性のある子どもの在籍はあり ません。	0.60	0.50

		チェック項目	はい	どちらとも いえな い	いいえ	特記事項(改善目標、工夫内容等)	5	6
		食物アレルギーのある子どもに	3	1		医師の指示書とは限りませんが、利用		
	42)	ついて、医師の指示書に基づく				開始時に保護者に確認した内容で対応	0.60	0.50
		対応がされているか				しています。		
	(43)	ヒヤリハット事例集を作成して	3	2		ヒヤリハットは、記述→回覧→ファイ	0.60	0.67
	43)	事業所内で共有しているか				リングで情報共有しています。		

【総括(事業者)】回収5、傾向把握のため最大値を【緑】表示、「はい」前年比10%増【青】減【黄】表示。

^{・ 303331}は保護者ニーズがわかれる項目、30233440は項目として該当しない場合がある。